

(別紙)

第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
＜コメント＞法人理念としての「共生」と「地域支援」に基づき基本方針が明文化され、年度当初の職員会議で施設長が事業計画書を配布して説明し、共有化を図っている。利用者及び家族においても、資料を配布し説明がなされ周知が図られている。		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
＜コメント＞社会福祉事業全体の動向を踏まえ、地域の特徴・変化等の経営環境や推移に基づき、利用者の把握や利用率の分析を行っている。		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・Ⓑ・c
＜コメント＞経営状況や改善すべき課題について各事業所の実績に合わせ検討し、役員間での共有を図り定期的に統括施設長より経営課題等について分析・説明がなされている。		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
＜コメント＞法人として中長期の5ヵ年計画が策定され、計画に沿って目標達成に向けた施設整備等に取り組んでいる。		
5	Ⅰ-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
＜コメント＞単年度計画は中長期計画が反映され、単年度計画に目標が示された上での単年度事業計画が策定されている。		

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉事業計画は職員が参画し策定され、職員会議で全職員に周知し計画終了時には評価をして次年度計画に反映させている。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉利用者及び家族については口答で説明し周知を図っているが、内容理解を促す取り組みは十分ではない。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉今回事業所としての第三者評価の受審は初めてであるが、法人として独自の自己評価を実施しており、職員会議等で意見交換をするなどサービスの質の向上に向け取り組んでいる。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉評価結果に基づき、取り組むべき課題を明確にして改善策を検討している。		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉管理者の役割と責任については組織表や職務分掌に文章化され、職員会議等で表明するとともに常日頃より理解を図っている。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉法令遵守の重要性について日頃より職員に説明し、福祉分野の法令はもとより雇用や労働についても理解を図っており、職員会議等で資料を基に周知している。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉日頃よりアクシデント・インシデント等の気付きやサービスの質の向上に活かせる		

よう検討し、職員の定期面談でニーズや改善点を把握してそれらを導き出し評価するなど、管理者としての指導力を発揮している。		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・ b ・c
<p><コメント>予算書及び決算書を精査し、コストバランスの分析に基づいた経営や処遇等の改善を踏まえ、職員会議等で利用率の向上や人材の定着及び支援の継続性についての共有化を図り、指導力を発揮している。</p>		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・ b ・c
<p><コメント>人材の確保については法人一括であるが、必要な人材については法人と協議のうえ計画的に確保されている。また、実習生受け入れの段階からアピールし積極的な採用を行っている。</p>		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・ b ・c
<p><コメント>「職員勤務の手引き」が作成され、職員としての必要な姿勢や利用者への接し方等について定められており、期待する職員像が明確化されている。また、管理者が定期的に職員と個別面談をして意向を確認している。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・ b ・c
<p><コメント>職員の就業状況や意向等を月ごと及び定期的に面談をして確認し、必要に応じて助言をしている。福利厚生の一環としてストレスチェック等が実施され、ワークライフバランスに留意して職員の働きやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・ b ・c
<p><コメント>職員面談等で目標や意向を確認しているが、個別の目標管理を組織的に行うことが十分に出来ていない。</p>		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・ b ・c
<p><コメント>「職場研修マニュアル」に沿って年間研修計画が作成され、課題別勉強会や外部講師を招いての職場内研修を実施している。</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・ b ・c
<p><コメント>職場内研修や外部研修の機会が確保され、復命書及び職員会議で報告・発表するな</p>		

ど職員間での共有が図られている。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・ ㉔ ・c
〈コメント〉実習生の受け入れについては、マニュアルに基づき担当者がオリエンテーションを行い積極的に実施している。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑ ・b・c
〈コメント〉法人のホームページにて情報を公開しているほか、地元地域に広報誌等を配布して情報公開を適正に行っている。		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉒ ・b・c
〈コメント〉外部の公認会計士の指導や助言を得て、適正で透明性を高める経営・運営が行われている。		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉓ ・b・c
〈コメント〉法人理念「共生と地域支援」を掲げ、地域の行事等には積極的に参加しており利用者にはイベント内容を分かりやすいように掲示して、地域住民やボランティア等との交流を図っている。		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉔ ・b・c
〈コメント〉ボランティア受け入れマニュアルに基づき積極的に行っており、事前のオリエンテーションを実施している。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉕ ・b・c
〈コメント〉各関連事業所や団体等と連携を図っている。特に利用者の親亡き後の生活を含め、地域包括支援センターや社会福祉協議会等とケース検討会を実施している。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取り組みが行われている。	㉖ ・b・c

<コメント>地域生活支援等拠点事業に取り組み、行政・地域民生委員や福祉事務所等と連携して地域の福祉ニーズ等を把握している。

27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉑・b・c
<p><コメント>近隣の清掃活動等や青少年育成事業への委員派遣・就労訓練事業への取り組み、車両等の貸し出しを実施して公益事業一覧をもとに公共的・公益的な取り組みを推進している。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者の基本的人権を尊重し、地域福祉の充実と利用者主体の活動の場として法人理念「共生・地域支援」を掲げ、職員の手引き・行動規範・虐待防止研修等を実施して利用者のQOLの向上・サービスの質の向上について取り組んでいる。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	㉑・b・c
<p><コメント>職員会議において定期的に規程・マニュアルの理解と確認がされており、プライバシー保護と権利擁護・虐待防止について研修会を実施し、サービス提供の確認と見直しが行われている。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・㉑・c
<p><コメント>サービス利用希望者にはホームページやパンフレット（写真・法人新聞）を用いながら説明し、また見学や体験入所等で実際に試していただくなど、詳しい説明提供を行っている。</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	a・㉑・c
<p><コメント>サービス開始時にパンフレット・利用契約書・重要事項説明書を丁寧に分かりやすく説明している。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a・㉑・c
<p><コメント>サービス変更時等は、相談機関等と連携し事業所等の変更に際し不利益が生じずサービスが継続して受けられるよう相談支援専門員と本人・家族と相談し、必要な情報やサービス状況等の資料を適切に提供している。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		

33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・ b ・c
<p><コメント>利用者満足度については日頃の支援や会議等において確認したり、モニタリングを実施し個別支援計画の見直しについて、担当者からの聞き取りと利用者の要望・家族面談を行う等の取り組みを行っている。</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・ b ・c
<p><コメント>苦情解決の体制は整備されている。意見箱の設置や施設長へのお手紙などを活用し、苦情や意見等があった場合には速やかに対応している。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・ b ・c
<p><コメント>利用者からの相談は、支援中に関わらず常時受け付け相談窓口を設置する体制になっており、意見要望が言いやすい環境が整備されている。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・ b ・c
<p><コメント>利用者の意見要望は苦情受付書や苦情解決の中に記載され、更に日頃より利用者の様子を確認して気になる利用者には声掛け等を行い心配事等の有無を訊ねるなど、速やかな対応が行われている。</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・ b ・c
<p><コメント>管理者がリスクマネジャーを担い、事故・ヒヤリハットの事例を検証し再発防止やサービスの質の向上を図っている。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・ b ・c
<p><コメント>感染症予防対策に基づき管理者・看護師・サービス管理責任者を中心に感染症対策に取り組んでいる。日頃より定時清掃や検温・抗原検査等が実施されるなど、職員間での徹底した予防対策の体制が図られている。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・ b ・c
<p><コメント>設備点検・消火訓練・防火訓練が実施されている。また、災害時の対応・食糧等の備蓄・事業継続のためのBCPを策定し利用者の安全確保のための職員間での共有が図られている。</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・ b ・c

<p><コメント>支援マニュアルに沿った個別支援計画が掲げられ、研修会を通じて全職員に確認と理解が図られている。</p>		
41	<p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	<p>a・②・c</p>
<p><コメント>フロアごとの会議やモニタリング等において見直しを行い、利用者の支援方法等が個別支援計画に反映されている。</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p><コメント>個別支援計画策定責任者を設置し、グループ会議を2ヶ月に1回実施して対応変更の検討・モニタリングを半年に1回行っている。また、毎日の朝礼・夕礼で利用者の様子の確認や対応の振り返りを行っている。対応困難なケースは基幹相談支援センターや市担当者を交え検討し、アセスメント作成後より随時サービス内容変更時等の見直しと書面の更新を行っている。</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>①・b・c</p>
<p><コメント>定期的な評価・見直しと状況に応じた見直しについて、職員間で個別支援計画の共通理解が行われている。</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p><コメント>利用者の身体状況や生活状況から個別記録・会議録・個別支援計画などに掲げられている。サービスの実施状況について過去の個別支援計画記録表がファイリングされ、鍵のかかる書庫に保管されているほか個別データは共有ホルダーでパソコンに保管されている。支援員が閲覧可能となっており、職員間で適切な情報の共有が行われている。</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p><コメント>職員は利用者の記録の保管・情報管理等について、個人情報保護の基本方針や情報管理規定による理解と、遵守すべき事柄等のへ取り組みを行っている。</p>		

A-1 利用者の尊重と権利擁護

		<p>第三者評価結果</p>
<p>A-1-(1) 自己決定の尊重</p>		
A①	<p>A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。</p>	<p>①・b・c</p>
<p><コメント>モニタリング会議には、基本的に利用者が参加のうえ意向の確認をしている。重度判定を受け自己決定が難しいと思われる方・言葉を伝えることが難しい方は、家族の意見を聴き取り利用者の表情や行動で意向を汲み取って個別支援計画に反映し、利用者の意思決定や最善の利益を考えた丁寧な支援を行っている。</p>		
<p>A-1-(2) 権利擁護</p>		

A②	A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	㉑・b・c
<p><コメント>虐待防止委員会を設置して、年間計画に沿って活動し3ヶ月毎に職員目標を設定のうえ掲示して朝礼時に唱和している。また、研修時に虐待防止指針や身体拘束適正化のための指針について全職員が講義を受け基礎知識を習得するなど、虐待防止に向けた取り組みが周知徹底されている。</p>		

A-2 生活支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本		
A③	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者の生活形態・年齢・障害特性等に応じて自律・自立に配慮した個別支援計画の策定や個別支援を行い、利用者の持っている力を見守り引き出す工夫をして支援を行っている。</p>		
A④	A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者はコミュニケーションに課題を抱えている方が多く、言語的・非言語的コミュニケーションを個々の状態に合わせて行い、非言語的コミュニケーションではマカトンサインやジェスチャー・本人の表情や前後の事案を勘案し、意向を視察してコミュニケーションを図っている。</p>		
A⑤	A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>モニタリングは利用者同席のもと実施し、利用者の求めにより個別ニーズからサービス管理責任者・支援員と1日1回・週に1回など継続的且つ個別に相談支援を行っている。また、家族との連絡を密にし本人の意思も確認のうえ尊重してアウトリーチをしながら支援を行っている。</p>		
A⑥	A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者の意見を参考に、年1回の旅行と1ヶ月に1回程度利用者の意向を考慮したレクリエーションの実施や、クッキング・買い物・創作活動・季節の行事等を行い支援している。</p>		
A⑦	A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>職員は研修会に積極的に参加している。知識の習得や自己研鑽の機会があり、研修報告の機会を職員会議で発表し、共有を図っている。重度支援シートの更新を3ヶ月に1回行い、支援方法の変更及び確認をして支援している。</p>		
A-2-(2) 日常的な生活支援		
A⑧	A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㉑・b・c

<p><コメント>身体的・精神的・社会的状況の情報と障害種別・区分・疾患を考慮し個別支援計画が作成されており、食事・入浴・排泄・移動・移動移乗支援について其々のマニュアルにより個別の生活支援が行われている。</p>		
<p>A-2-(3) 生活環境</p>		
A⑨	A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者の居室や活動の場・食堂・浴室・トイレなどは、清潔・適温と明るい雰囲気 に保たれ、快適に過ごすことができるよう安心・安全に配慮した生活環境が整備されている。</p>		
<p>A-2-(4) 機能訓練・生活訓練</p>		
A⑩	A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a・b・c
<p><コメント>非該当</p>		
<p>A-2-(5) 健康管理・医療的な支援</p>		
A⑪	A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>日頃の支援の中で、利用者の身体状況の把握に努めながら看護師による健康面での助言やフォロー、また嘱託医にも健康状態が不安な利用者について相談し家族にも報告して体調の変化を迅速に対応するなど、適切に行っている。</p>		
A⑫	A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	㉑・b・c
<p><コメント>看護師による適切な指導のもと、服薬等も安全に管理され支援員が提供している。</p>		
<p>A-2-(6) 社会参加、学習支援</p>		
A⑬	A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者の希望や意向を確認し、情報提供や社会参加の機会を提供して支援している。</p>		
<p>A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援</p>		
A⑭	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	㉑・b・c
<p><コメント>利用者・保護者の希望に沿ったサービス利用計画を作成し、地域生活に必要な情報を提供して安全な移行生活に入れるよう相談・支援している。</p>		
<p>A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援</p>		
A⑮	A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a・㉒・c
<p><コメント>保護者会等や日々の連絡体制・生活支援の中で、定期的に利用者や家族との連携を密にし随時意向の確認をしている。</p>		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
A⑯	A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
〈コメント〉非該当		

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		
A⑰	A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
〈コメント〉非該当		
A⑱	A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
〈コメント〉非該当		
A⑲	A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
〈コメント〉 非該当		